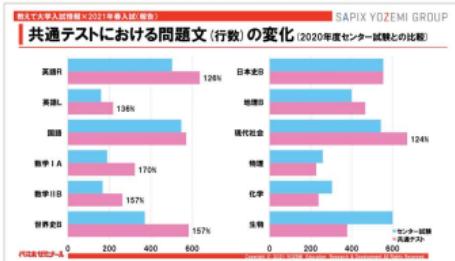


保護者のみなさまへ

〈センター試験と共通テストの比較〉 ほとんどの科目で問題文の文章量が増加

遅く正確に
読み力が不可欠!



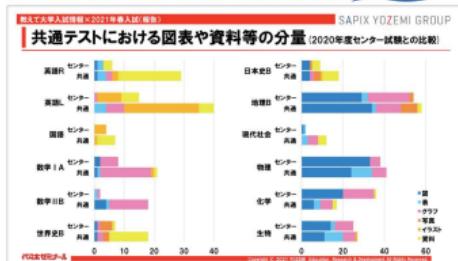
図や表など資料の分量が増え、種類も多様に

資料を読み取り、
分析する力が必要!

コレだけは
知つておきたい!
イマ
どき 教育NEWS

(変わる! 大学入試)

今後も変化に備え
情報収集と対策を!



大学入学共通テスト の ポイント

1 思考力・判断力・表現力が必要な問題の増加

- 問題文の分量が増え、複数の資料を読解
- 教科書にない初見の図表や資料も題材に
- 身近な場面、身近な題材が出題されている
- 日常の現象やテーマを問題面に設定
- 資料文や会話文、さまざまな図版を出題
- マーク式ではあるが、新たな出題パターンに
- 設問と設問が連絡した問題の導入
- (初年度に提出されたのは物理基礎・物理のみ)
- 解答はマーク式だが、完答・配列(順序)・択二・組み合わせ選択など、問い合わせのバージョンや選択肢の種類が多様になっている

次のような問題点が指摘されていたからです。
・一般入試は、実質1点割り合いで評価負となつて
おり、知識偏重になつているのではないか?
・一般入試の「マーク式試験だけでは、能力や意欲、
適性を多面的・総合的に評価できないのではないか?」
なぜ、大学入試改革が進められたのかというと、

今春から、大学入試は大きく変わっています。
大学入試の区分が名称・内容ともに変更になり、
初めての「大学入学共通テスト」が実施されました。
そこで、受験生一人ひとりの学力の3要素「知識・表現力・思考力・判断力・表現力」を、どの入試区分でもバランスよく見ていくというのが、今回の大学入試改革の最大の目的です。

総合的な人間力育成の視点

2020年度を契機に大きく変わろうとした大学入試は、どう実施され、どんな結果となつたのか。そこには、代々木ゼミナール教育総合研究所の川崎武司さんを講師に迎え、6月14日に開催された「大学入試要覧」の内容をダイジェストでお伝えします。

資料出典:大学入試情報×2021年春入試(報告) SAPIX YOZEMI GROUP

新しい入試区分

入試改革の目的 筆記試験や学力不問の入試から
「学力の3要素」をバランスよく測る入試へ

「学力の3要素」を軸とした入試区分

「知識・技量」、「思考力・判断力・表現力」、「主体性・多様性・協働性」に基づく入試区分

一般入試 主に筆記試験

AO入試 学力以外の評価を重視

推薦入試 校長推薦 学力検査免除

一般選抜 学科試験が中心
・共通テスト、個別試験(国公立大2次・私立大)
・調査書などを積極的に活用し、主体性を評価

総合型選抜 志願者の表現能力や意欲等の評価重視
・志願者が提出する資料と丁寧な面接
・共通テストを含む評価方法のいすゞか必須

学校推薦型選抜 高校在校中の学習成果や推薦書を重視
・学校が示す推薦書「学力の3要素を評価」
・共通テストを含む評価方法のいすゞか必須

期間:3月1日～3月29日
提出書類:3月1日～3月29日
回答書類:3月31日まで完了
提出期限:4月20日まで

期間:3月1日～

提出書類:3月1日～

回答書類:3月31日～

提出期限:4月20日まで

期間:11月1日～

提出書類:11月1日～

回答書類:11月30日～

提出期限:12月15日まで

代々木ゼミナール

*小論文、プレゼンテーション、口頭試験、実技、各教科・科目に準るテスト、実験・検定試験の成績等

●AO入試や推薦入試では学力不問の傾向?
●「使える英語」になつていないのは、大学入試で4技能を問わないからではないか?

●マーク式だけでは問題が知識・技能に偏り、思考力・判断力・表現力を測れていないのではないか?
だから記述式問題が必要なのではないか?

●マーク式だけでは問題が知識・技能に偏り、表現力・思考力・判断力・表現力・主体性・多様性・協働性」を、どの入試区分でもバランスよく見ていくというのが、今回の大学入試改革の最大の目的です。

初めての大学入学共通テスト 新傾向の出題に戸惑いも

2021年春の入試概況 国公立、私立とも安全志向強まる

国公立大

- 年々志願者数が減少。今年は全体で3%減。浪人を避け、高3時の学力で合格できる大学に入学するという「安全志向」が継続。
- 文系の減少幅が大きく、理系の減少幅は文系に比べると小さい。医療系は増加傾向。
- 全国から受験生を集める首都圏の大学は、前年より減少した大学が多い。顕著に減ったのは、横浜国大、宇都宮、弘前、高崎経済大。入試変更の影響が大きく、隔年現象も考えられる。関西圏では、京大、阪大を避け、周辺の大学への出願が増加。
- 医学部医学科の志願者は全体的に横ばいだが、東日本は減少した大学が多い。西日本は隔年現象による増減幅が大きい大学が見られる。

私立大

- 全体として浪人生が減少。また、地方から大都市圏の大学への出願はコロナの影響で減少。地方会場を設けた大学のみ受験したケースもある。
- 志願者数は全体で14.1%減。文系・理系とも志願者数が減り、理系の減少幅は比較的小さい。コロナの影響か、国際系の減少幅が大きい。国公立と同様、医学・理工系は文系系統より受験生を集めている。
- 一般選抜が14.3%減。共通テスト利用入試が13.6%減。総合型選抜・学校推薦型選抜で、早い段階で合格を決めてしまう傾向があり、遅い日程の入試は、後半になればなるほど大きく減っている。
- 首都圏では、早稲田の志願者が49年ぶりに10万人割れ。上智、学習院は共通テスト利用入試を新規実施したが、全体の志願者数は横ばい。立候補は試験日選択制で学内併願が増え、全体の志願者数は増加。青山学院は共通テスト併用型がメインとなり3割減。駒澤は昨年大幅減の反動があったが回復せず。東京都内の女子大は3割以上減の大学もあり、安全志向が顕著。特別選抜で早めに合格を確保したと思われる。理工系では、共通テスト利用入試の受験料を無料とした千葉工業で増加。
- 一般選抜の合格者は早稲田／14,513名→14,532名、慶應／8,590名→9,327名、上智／5,476名→6,776名と前年より増加。よって実質倍率は低下。
- 関西圏では、関西学院・龍谷以外は志願者数が減少。関東圏より減り幅が大きい。中堅・女子大で大幅な志願者減少となっている大学が見られる。
- 医学部医学科は全国的に減っているが、安全志向で中堅・下位レベルに受験生が流れている。
- レベル別では、近年の超安全志向から脱却し、やや強気の出願傾向も。近年の上位大学の倍率低下が要因か。中堅以下で志願者が大幅に減少した大学もある。

「大学入学共通テスト」は「思考力・判断力を問うため、センター試験より難化する」と見込んでいましたが、平均点は前年のセンター試験と比べておむね横ばいで、文系・理系とも平均点は上がっています。特に、国公立受験の5教科7科目型は平均点がアップしていました。ただし、得点率9割以上の受験生は減っており、新傾向の問題に対する対応の腕前を見ていません。「センター試験プラス」の力が必要です。これは、日頃の学校や学

習塾での学びで強化していくしかありません。また、高校にヒアリングすると、公立中高一貫校の先生方からは「ある程度変化に対応できた」という話を聞いています。これは、中学受験で適性検査を経験しており、小学校のうちから総合力を鍛えていたためではないか、と考えられます。一方で「上位層と下位層が極端に二極化した」「一部の得意層に集中した」という高校の先生の声もありました。今年の高3生が受験する2回目の共通テストは、難易度アップは避けられないでしょう。過去の共通一次やセンター試験も、初年度の翌年は難化しているからです。また、今の中3以下の子どもたちが大学受験するときは新課程の共通テストになっています。そこを見据えた学習が必要です。



◀ 2025年度(令和7年度)からの共通テスト「公共」のサンプル問題

来年度以降の入試に備えて

●新傾向の問題や多様な題材に対応する

共通テストは、問題文の量が増え、資料の点数が増えているため、思考力、判断力、表現力に加え、読解力、情報の取扱選択を含めた情報処理能力、資料を読み解く分析力などの「総

合力」が必要です。2025年度からの新課程の共通テストでは、その傾向がいっそう強まるでしょう。来年度から新しく必履修となる高校の科目にも注意してください。

- 読解力の強化 → 拾い読み、情報の抽出、すばやく論旨をつかむトレーニングを
- 基礎の定着 → 多様な出題形式への慣れ
- 科目別オススメの対策
- 英語リーディング／語彙・文法 → 正確な読解 → 必要な情報を効率よく見つけ出すように
- 英語リスニング／自然な聞き取り、イギリス英語を含む多様な話者に慣れておく
- 国語 → 正確に読み解く読解力、複数文章・要素の関連付けを
- 数学／公式・数式の意味を考える訓練を
- 地歴公民／関連知識・周辺情報までを理解すること、史料・資料の読解
- 理科／基本事項の定着と考察力の強化

令和7年(2025年)度からの共通テスト①

SAPIX YZEMI GROUP

現行・令和6年4月以降		2025年度(令和7年)から7月2日以降	
教科	科目	教科	科目
国語	国語	国語	国語
地理歴史	世界史、日本史、歴史、地理、地政学、社会	地理歴史	世界史、日本史、地理、地政学、地理歴史
公民	政治学、政治思想、政治制度、政治行動、公明政治理想、公明派、公明派の政治活動	公民	政治学、政治思想、政治制度、政治行動
数学	数学Ⅰ、数学Ⅱ、A、B、C、D、E、F	数学	数学Ⅰ、数学Ⅱ、A、B、C
理科	物理、化学、生物、地政学、地質学、生物学、生物科学	理科	物理、化学、生物、地政学、地質学、生物学、生物科学
外国語	英語、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語	外国語	英語